コード決済対応カード販売機

VMLC42

取扱説明書

第3版:2024年8月30日



(本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。)

安	全上の)ご注意	4
1	はじ	めに	8
2	各部	の名称	8
	2-1	本体	8
	2-2	本体内部	9
	2-3	架台1(0
	2-4	全体寸法図	1
3	設置		3
	3-1	付属品	3
	3-2	設置時の注意	3
	3-3	釣銭なし架台での設置方法14	4
	3-4	釣銭あり架台での設置方法2 ⁻	1
	3–5	警報ブザー	9
	3-6	防盗部材	9
	3-7	外部パルス入力、警報装置出力	4
	3-8	外部通信	5
4	初期	設定	7
5	販売	 動作	8
6	その		0
Ū	6-1	外部パルス入力	0
	6-2	警報装置	1
7	- <u>+</u>	۲ ۲	2
'	7-1	, 販売モード	2
	7-2	メンテナンスモード	4
	7-2	-1 紙幣識別機テスト 44	4
	7-2	-2 カード送り出しテスト -2	4
	7-2		4
	7-2	-4 券種1販売金額設定 4	5
	7-2	-5	5
	7-2		5
	7-2	-7	6
	7-2	7 1201/2010000000000000000000000000000000	6
	7-2	0 私的火金ガラフラブ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	7_2	-10 販売停止モード設定 //	' 7
	י ב ק_2.	-11 新弊払出機の有無設定 // 11 //	' 7
	י ב ק_ס.		' 7
	י_ב ק_ט	12 米毎1 A 邨 パルフ A 邨涌信のセロセレカウンタ	י ס
	1-7.		U

	7-2-14 券種 2 外部パルス、外部通信の払い出しカウンタ	48
	7-2-15 紙幣外部パルス、外部通信の払い出しカウンタ	48
	7-2-16 コード決済販売リスト印字	49
	7-2-17 音声レベル設定	49
	7-2-18 シリアル番号表示	49
	7-2-19 人感センサー設定	50
	7-2-20 紙幣払い出しテスト	50
	7-2-21 外部入力時の明細書印字設定	50
	7-2-22 印字用紙切れ時の動作設定	51
	7-2-23 ネットワーク接続の有無設定	51
8	紙幣の回収	52
9	カードの補充	53
10	ロール紙の補充	54
11	紙幣の補充(釣銭あり架台の場合)	55
12	紙幣識別機の清掃	60
13	カード送り出し機の清掃	63
14	プリンターの清掃	64
15	紙幣払出機の清掃(釣銭あり架台の場合)	66
16	警報装置スイッチ用電池の交換	73
17	エラー表示	74
18	製品仕様	77
19	オープンソースソフトウェアについて	79
20	インターネット接続とコード決済に関するトラブル	79
21	よくあるお問い合わせ	80
	21-1 本機の動作で困ったとき	80
	21-2 カード送り出し機で困ったとき	80
	21-3 プリンターで困ったとき	80
	21-4 紙幣識別機で困ったとき	81
	21-5 現金とコード決済で困ったとき	81
	21-6 紙幣払出機で困ったとき	81
	21-7 外部パルス入力で困ったとき	82
	21-8 警報ブザーで困ったとき	82
	21-9 人感センサーで困ったとき	82
	21-10 音声で困ったとき	82
22	保証規定	83

安全上のご注意

-かならずお守りください-

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたい事を、次 のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。







り	電気工事は、必ず電気工事登録業者に依頼してください。
専門業者へ	ご自分で配線工事をされ不備があると、漏電や火災の原因になります。
し	アース工事は、電気設備基準など関連する法令、規則などに従って必ず「法
アース線接続	的有資格者」によるD種接地工事を行ってください。
	本機を分解しないでください。 内部に高電圧部分があり、感電の恐れがあります。
を	雷が鳴り出したら電源プラグには触れないでください。
接触禁止	感電の危険があります。
	電源コードや接続ケーブルを破損するようなことはしないでください。 ショート、断線により火災、感電の危険があります。





1 はじめに

VMLC42 は、プリペイドカードを 2 種類販売するカード販売機です。現金とコード決済の方法が選択で きる機能を持っています。

2 各部の名称



	名称	機能
1	券種1カード出口	券種1の販売されたカードが出てきます。
2	券種2カード出口	券種2の販売されたカードが出てきます。
3	券種1選択スイッチ	券種1のカードを選択するスイッチです。
4	券種2選択スイッチ	券種2のカードを選択するスイッチです。
5	コード決済選択スイッチ	コード決済を選択するスイッチです。
6	コード認識カメラ	コードを読み取るカメラです。
\bigcirc	コード決済取り消しスイッチ	コード決済を中止するスイッチです。
8	錠前	前面扉を開閉するための錠前です。
9	人感センサー	正面に立つと音声が流れます。
10	コード決済利用可能ランプ	コード決済が使用できる状態で点灯します。
1	現金利用可能ランプ	現金が使用できる状態で点灯します。
12	5桁数值表示器	販売金額、エラーなどを表示します。
13	警報ブザー発振孔	警報ブザーの発振音孔です。
14	紙幣挿入口	紙幣を挿入できます。
15	明細書発行口	明細書が発行されます。
16	明細書発行スイッチ	購入したカードの明細書を発行するスイッチです。
\mathbb{D}	防盗部材取り付け穴	防盗部材を取り付ける場合に使用します。
18	電源プラグ	本機の電源供給用です。(AC100V)
19	定格銘板	製品の型式、製造No、電気定格などを記載しています。
20	アース端子	アース線の接続部です。

2-2 本体内部



	名称	機能
1	券種1カード送り出し機	券種1の販売するカードを収納します。
2	券種2カード送り出し機	券種2の販売するカードを収納します。
3	券種1固定ネジ	券種1のカード送り出し機を固定するネジです。
4	券種2固定ネジ	券種2のカード送り出し機を固定するネジです。
5	オーディオ延長ケーブル	スピーカーからの 3.5mm オーディオケーブルを接続します。
6	プリンター	ロール紙に印字します。
\bigcirc	プリンター固定ネジ	プリンターを固定するネジです。
8	紙幣識別機	紙幣を取り込み、収納します。
9	紙幣識別機固定ネジ	紙幣識別機を固定するネジです。
10	LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。
1	USB ポート	スピーカーからの USB ケーブルを接続します。
12	USB メモリ	店舗情報、ネットワーク設定、決済情報などを保存させます。
(13)	液晶表示器	起動表示を行います。
14	警報装置スイッチ	警報ブザーの ON、OFF スイッチです。
15	電池ボックス	警報ブザー用の電池を取り付けます。
16	電源スイッチ	本機の電源を ON、OFF します。
\mathbb{D}	警報装置出力端子台	警報装置(別売)の電線を接続します。
18	券種1外部パルス入力端子台	券種1に対しての外部パルス入力電線を接続します。
19	券種2外部パルス入力端子台	券種2に対しての外部パルス入力電線を接続します。
20	設定スイッチ	各種設定を行うスイッチです。
21	外部通信用コネクタ	外部機器と接続します。(D-sub コネクタ9ピン)
2	紙幣払出機用コネクタ	

2-3	꺆	台
公1分半 /	-81	ᆋ



	名称	機能
1	前面上部扉	スピーカー格納部の扉です。
2	前面下部扉	釣銭なしは上に引き抜き、釣銭ありは前に開きます。
3	スピーカー	音声を流します。
4	電源スイッチ兼、ボリュームコントロール	電源を ON、OFF し、音量を調整できます。(初期値:電源 ON、音量 MAX)
5	錠前	前面下部扉を開閉するための錠前です。
6	防盗部材取り付け穴	防盗部材を取り付ける場合に使用します。
\bigcirc	キャッシュボックス	払い出す 1000 円札を収納します。
8	キャッシュボックスの錠前	キャッシュボックスを開くための錠前です。
9	紙幣払出口	紙幣が払い出されます。
10	リジェクト紙幣出口	重なった紙幣を検知した場合、重なった紙幣が出てきます。
1	紙幣払出外部パルス入力端子台	紙幣払出機に対しての外部パルス入力電線を接続します。
12	DC ジャック	AC アダプタ電源を接続します。

2-4 全体寸法図

(単位:mm)

・本体+釣銭なし架台(防盗部材なし)



・本体+釣銭あり架台(防盗部材あり)



※ 適合品以外の防盗部材を取り付けた場合は寸法が異なります。

適合品

- ・タキゲン製造株式会社 ガンロック C-1591N-R
- ・東亜電子工業株式会社 鍵補強板 112132A

3 設置

本機の設置作業は必ず2人以上で行ってください。

 $\times 4$

3-1 付属品

下記の付属品が同梱されている事を確認してください。

●本体

・扉の鍵	×2
・警報装置スイッチ用電池	×1
・ロール用紙(プリンター内部にあり)	×1
・付属シール	×1
・カード押さえ用ウエイト	×2

●釣銭なし架台

・本体固定用ネジ(M8×40 P3 アプセット)	$\times 4$
--------------------------	------------

- ・アンカーボルト(M10×60 C-1060)
- ・架台上部扉固定用ネジ(M3×12 P3) ×2

●釣銭あり架台

・下部扉の鍵	×2
・紙幣払出機キャッシュボックスの鍵	×1
・本体固定用ネジ(M8×40 P3 アプセット)	$\times 4$
・アンカーボルト(M10×60 C-1060)	$\times 4$
・架台上部扉固定用ネジ(M3×12 P3)	×2
・AC アダプタ	×1

3-2 設置時の注意

- ・人感センサーを使用する場合、正面に直射日光が当たる場所に設置しないでください。
 人感センサーの誤作動が起きる可能性があります。
- ・空き USB ポートについては使用しないでください。給電などに使用すると本機に不具合が発生します。

3-3 釣銭なし架台での設置方法 ※架台は必ずアンカーボルトで固定してください。

1. 固定ネジを外し、架台の上部扉を取り外します。



2.架台の下部扉を、上に引き出して取り外します。



3. 電源プラグを通す場所のノックアウトは3か所あります。必要な場所を外してご使用ください。



4.架台を仮設置し、アンカーボルトを打つ場所を決め、アンカーボルトを施工してください。 *使用アンカーボルト:M10×60 C-1060



5.アンカーボルト施工後、架台を固定してください。

6.本体からの電源ケーブルを架台上部の開口部より通し、ノックアウトから LAN ケーブルを架台上部の 開口部へ通してください。(外部通信用ケーブルを使用する際も同様に行ってください)



7.架台の下部扉を上から差し込みます。



8.本体を架台の上に載せます。電源ケーブルとLANケーブルは、ブッシュを外してからケーブルを通し てください。※ケーブル類を挟み込まないように注意してください。(外部通信用ハーネスを接続する 際は裏側から見て、左下のブッシュをご使用ください)



9.本体の扉を開け、紙幣識別機を取り外します。



10.紙幣識別機を取り外した場所に穴がありますので、架台と合わせてネジで仮固定します。 *使用ネジ:本体固定用ネジ(M8×40 P3 アプセット)×2本



11.プリンターを固定しているネジを取り外し、プリンターを横へ移動させます。



12.プリンターがあった場所に穴がありますので、ネジで固定します。 *使用ネジ:本体固定用ネジ(M8×40 P3 アプセット)×2本



13. プリンターを元の場所へ戻し、10項で仮固定したネジを本締めします。



14. プリンターを紙幣識別機があった場所へ移動させ、架台のスピーカーケーブル(USB と 3.5mm オーディオケーブル)を本体内部の開口部より通します。



15. CPUBOX の目隠し板を取り外し、CPUBOX 固定ネジを外し、少しだけ前に引き出しておきます。



16. 下図の開口部ヘケーブルを通して、USB ケーブル、3.5mm オーディオケーブルを接続します。 ※USB ポートは何処に差しても問題ありません。





17.本体裏のブッシュを取り外し、LAN ケーブルを通します。下図の開口部から LAN ケーブル通して、 LAN 接続します。LAN ケーブルは外れないように固定用クリップで固定してください。



18. CPUBOX を差し込み、元のネジで固定し、CPUBOX 目隠し板を取り付けます。



19.架台の上部扉を差し込み、プリンターと紙幣識別機があった場所の穴からネジで固定します。 *使用ネジ:架台上部扉固定用ネジ(M3×12 P3)×2本



20. プリンターを戻し、元のネジで固定します。



21.紙幣識別機を戻し、元のネジで固定します。本体の扉を閉めてください。



22.本体背面のアース端子を使用し、アース線を接続してください。



※アース線は必ず接続してください。

※電気工事およびアース(接地)工事は、必ず電気工事士により工事を行ってください。 ※アース(接地)工事はD種(第3種)設置工事(接地抵抗値100Ω以下)を行ってください。 ※アース線はガス管や水道管、電話機用のアース線には絶対に設置しないでください。 3-4 釣銭あり架台での設置方法

※架台は必ずアンカーボルトで固定してください。

1. 架台の下部扉を開け、固定ネジを外してから架台の上部扉を取り外します。

※下部扉はストッパーにより 2 段階で開きます。左右のストッパーを同時に持ち上げると、ストッパー が外れます。使用用途によってご使用ください。



2.架台を仮設置し、アンカーボルトを打つ場所を決め、アンカーボルトを施工してください。 *使用アンカーボルト:M10×60 C-1060

> アンカーボルト穴位置寸法図 $6-\phi12$

3.アンカーボルト施工後、架台を固定してください。

※釣銭なし架台から釣銭あり架台に変更した場合でも、施工済みのアンカーボルトが使用できます。 ※アンカーボルトが固定しにくい場合は、背面部の扉を開けて固定を行ってください。 4. 本体からの電源ケーブルを架台上部の開口部より通し、ケーブルを通す下部の開口部(3ヶ所あり) から LAN ケーブルを架台上部の開口部へ通してください。(外部通信用ケーブルを使用する際も同様に 行ってください)



5.AC アダプタのケーブルを通し、DC プラグを接続します。





6. 本体を架台の上に載せます。電源ケーブルと LAN ケーブルは、ブッシュを外してからケーブルを通してください。※ケーブル類を挟み込まないように注意してください。(外部通信用ハーネスを接続する際は裏側から見て、左下のブッシュをご使用ください)



7.本体の扉を開け、紙幣識別機を取り外します。



8.紙幣識別機を取り外した場所に穴がありますので、架台と合わせてネジで仮固定します。 *使用ネジ:本体固定用ネジ(M8×40 P3 アプセット)×2本



9. プリンターを固定しているネジを取り外し、プリンターを横へ移動させます。



10.プリンターがあった場所に穴がありますので、ネジで固定します。 *使用ネジ:本体固定用ネジ(M8×40 P3 アプセット)×2本



11. プリンターを元の場所へ戻し、8項で仮固定したネジを本締めします。



12. プリンターを紙幣識別機があった場所へ移動させ、架台のスピーカーケーブル(USB と 3.5mm オーディオケーブル)と紙幣払出機ケーブルを本体内部の開口部より通します。



13. 紙幣払出機ケーブルを接続します。



14. CPUBOX の目隠し板を取り外し、CPUBOX 固定ネジを外し、少しだけ前に引き出しておきます。



15. 下図の開口部へケーブルを通して、USB ケーブル、3.5mm オーディオケーブルを接続します。 ※USB ポートは何処に差しても問題ありません。



16.本体裏のブッシュを取り外し、LAN ケーブルを通します。下図の開口部から LAN ケーブル通して、 LAN 接続します。LAN ケーブルは外れないように固定用クリップで固定してください。



17. CPUBOX を差し込み、元のネジで固定し、CPUBOX 目隠し板を取り付けます。



18.架台の上部扉を差し込み、プリンターと紙幣識別機があった場所の穴からネジで固定します。 *使用ネジ:架台上部扉固定用ネジ(M3×12 P3)×2本



19. 架台上部扉を元のネジで固定します。架台の下部扉は閉めてください。



20. プリンターを戻し、元のネジで固定します。



21.紙幣識別機を戻し、元のネジで固定します。本体の扉を閉めてください。



22.本体背面のアース端子を使用し、アース線を接続してください。



※アース線は必ず接続してください。

※電気工事およびアース(接地)工事は、必ず電気工事士により工事を行ってください。 ※アース(接地)工事はD種(第3種)設置工事(接地抵抗値100Ω以下)を行ってください。 ※アース線はガス管や水道管、電話機用のアース線には絶対に設置しないでください。 3-5 警報ブザー

・警報ブザーを使用する場合は、CPUBOXの目隠し板を取り外し、警報装置スイッチ用電池を取り付け、 警報装置スイッチを上側にしてください。



3-6 防盗部材

- ・防盗部材(別売)を使用する場合は、防盗部材取り付け穴を利用して取り付けてください。
- ・防盗部材は適合品を取り付けてください。

適合品

- ・タキゲン製造株式会社 ガンロック C-1591N-R
- ・東亜電子工業株式会社 鍵補強板 112132A
- ・本体にガンロック C-1591N-R 及び鍵補強板 112132A の取り付け方法

①扉に鍵補強板を取り付けます。

取り付け方法は、鍵補強板に付属の取扱説明書をご覧ください。 穴あけ位置は、[MC21 シリーズ鍵補強板取付穴加工型紙]をご使用ください。



②防盗部材取り付け穴を目隠ししているボルトを取り外します。



③ガンロックに付属の M8×50 六角穴付止めネジ3本を取り付けます。 ※取り付けるネジ穴に注意してください。下図の〇で囲んだネジ穴に取り付けます。



④CPUBOXの目隠し板を取り外します。



⑤六角穴付止めネジ3本を取り付けたガンロックに台座とゴムパッキンを通し、目隠しボルトを取り 外した本体穴にガンロックの六角穴付止めネジを差し込み、ガンロックの付属部品で取り付けます。



⑥ CPUBOX の目隠し板を取り付け、扉を閉めてガンロックを扉側に倒して完了です。





・釣銭あり架台にガンロック C-1591N-R 及び鍵補強板 112132A の取り付け方法 ①下部扉に鍵補強板を取り付けます。

取り付け方法は、鍵補強板に付属の取扱説明書をご覧ください。 穴あけ位置は、[MC21 シリーズ鍵補強板取付穴加工型紙]をご使用ください。



②防盗部材取り付け穴を目隠ししているボルトを取り外します。



③ガンロックに付属の M8×50 六角穴付止めネジ3 本を取り付けます。

※取り付けるネジ穴に注意してください。下図の〇で囲んだネジ穴に取り付けます。



④六角穴付止めネジ3本を取り付けたガンロックに、目隠しボルトを取り外した架台穴にガンロックの六角穴付止めネジを差し込み、ガンロックの付属部品で取り付けます。



⑤扉を閉め、ガンロックを扉側に倒して完了です。



3-7 外部パルス入力、警報装置出力

- ・電線の先端の被覆は10mm 程度剥がしてください。
- ・下記の取り付け図を参照し、端子台上部の突起部分を押しながら電線の先端を奥まで挿し込み、突起部 分を放して固定してください。
- ・A 接点で使用する場合は左側、B 接点で使用する場合は中央に挿し込みます。COM は必ず右側へ挿し込んでください。
- ・A 接点と B 接点は、同時に接続しないでください。

使用可能電線範囲

単線φ0.4mm~φ1.2mm(AWG26~AWG16) 撚線0.3mm²~1.25mm²(AWG22~AWG16)、素線径φ0.18mm 以上



3-8 外部通信

外部との通信を行う場合は、外部機器を外部通信用コネクタと接続し、通信を開始してください。 通信仕様に関しては、当社営業担当者へご相談ください。

外部通信用ケーブルの接続方法

※接続するケーブルは、お客様ご自身でご用意いただく必要があります。

①本体の扉を開け、紙幣識別機を取り外します。



②プリンターを固定しているネジを取り外し、プリンターを横へ移動させます。



③外部通信用ケーブルを通す穴を塞いでいる金具を取り外します。



④外部通信用ケーブルを裏から通し、接続してください。



⑤穴を塞いでいた金具のブッシュに、外部通信用ケーブルを通して金具を取り付けてください。



⑥プリンターと紙幣識別機を、元の場所に戻して固定し完了です。


4 初期設定

カード送り出し機に販売するカードを補充してください。詳細は「9.カードの補充」を参照ください。 電源を ON にすると、【CL】出荷状態表示が表示されます(カードがないと【CL】表示はされません)。 下記順番で初期設定を行い、販売可能な状態にしてください。

1.USB メモリを取り外し、PC に接続して設定を行ってください。 方法は【コード決済設定ガイド】を参照してください。 設定後は、元の場所に USB メモリを差し込んでください。

2. 出荷状態表示から、UP スイッチと SET スイッチを同時に 3 秒以上押し続けると、メンテナンスモード へ入ります。



3.時計設定を行ってください。(ネットワークにつながっていない場合は設定してください)



4.変更が必要な項目の設定を行ってください。

5. UP スイッチを3秒以上押し続けると、メンテナンスモードから出荷状態表示へ戻ります。



6. MODE スイッチを押して販売モードへ入り、期間データ更新を行ってください。



7. MODE スイッチを押して待機表示に戻ると、出荷状態表示は消えますので、初期設定は完了です。 (本機は PC 内蔵機器ですので起動に時間を要します。起動時は数値カウント UP が表示されます。)



5 販売動作

基本操作

1. 選択スイッチで購入する券種を選択します。

2.現金決済の場合は紙幣を挿入します。

コード決済の場合はコード決済選択スイッチを押して、モバイル決済画面表示をカメラにかざします。

3.送り出されたカードを取り出します。

4. 明細書が必要な場合は、明細書発行ボタンを押します。

操作例:

①現金決済の場合

金額設定例:【券種1】1000円 【券種2】1250円

※カード販売金額が1000円単位でない券種(1、10、100円単位設定した券種)は、現金決済できません。

1.券種1の選択スイッチを押します。

2. 紙幣挿入口に 1000 円札を挿入します。

3.送り出されたカードを取り出します。

4. 明細書が必要な場合は、明細書発行スイッチを押します。

②コード決済の場合(金額設定が1000円単位の券種の場合)

金額設定例:【券種1】1000 円 【券種2】1250 円

1.券種1の選択スイッチを押します。

2.コード決済選択スイッチを押します。

3.モバイル決済画面表示(コード)を、カメラにかざします。

(カメラ窓からコードを5cm程度、離してかざしてください)

4.送り出されたカードを取り出します。

5. 明細書が必要な場合は、明細書発行ボタンを押します。

③コード決済の場合(金額設定が1000円単位でない券種の場合)
金額設定例:【券種1】1000円 【券種2】1250円
1.券種2の選択スイッチを押します。
2.モバイル決済画面表示(コード)を、カメラにかざします。
(カメラ窓からコードを5cm程度、離してかざしてください)
3.送り出されたカードを取り出します。
4.明細書が必要な場合は、明細書発行ボタンを押します。

④現金決済で10000円以上のカードを販売する場合(10000円札で購入)
金額設定例:【券種1】1000円 【券種2】10000円
※カード販売金額を10000円以上に設定すると、残額が10000円未満になるまで
2000、5000、10000円札が使用できます。
1.券種2の選択スイッチを押します。
2.紙幣挿入口に10000円札を挿入します。

- 3.送り出されたカードを取り出します。
- 4. 明細書が必要な場合は、明細書発行ボタンを押します。

⑤現金決済で10000円以上のカードを販売する場合(5000円札を使い購入)

金額設定例:【券種1】1000 円 【券種2】10000 円

※カード販売金額を 10000 円以上に設定すると、残額が 10000 円未満になるまで

2000、5000、10000円札が使用できます。

1.券種2の選択スイッチを押します。

- 2. 紙幣挿入口に 5000 円札を挿入します。
- 3. 残額 1000 円紙幣 5 枚を挿入します。(残額が 10000 円未満のため 5000 円札は挿入できません)
- 4.送り出されたカードを取り出します。
- 5. 明細書が必要な場合は、明細書発行ボタンを押します。

⑥釣銭あり架台を設置し、現金決済でお釣りがある場合

金額設定例:【券種1】1000 円 【券種2】6000 円

※釣銭あり架台を設置している場合、常に全ての紙幣が使用できます(1000円単位の券種購入時)。

1.券種2の選択スイッチを押します。

2. 紙幣挿入口に 10000 円札を挿入します。

3.送り出されたカードを取り出します。

4. 紙幣払出口から 1000 円札が1枚ずつ計4枚、払い出されるので取り出します。

5. 明細書が必要な場合は、明細書発行ボタンを押します。

6 その他動作

6-1 外部パルス入力

外部パルスを使用する場合は、待機状態で1パルスを入力すると、カードを1枚払い出します。 釣銭あり架台の紙幣払出機を使用すると、紙幣を1枚払い出すことができます。

外部パルスの入力によるカード送り出しと紙幣払い出しは、エラーが発生してい る状態でも動作します。

紙幣詰まりなどで紙幣の代替として払い出しを行う場合は、十分に注意して使用 してください。

※設定エラー、カード切れ、払い出し紙幣切れが発生している状態では外部パルス入力による 払い出しは行えません。

外部パルス入力及び外部通信によりカードが排出される場合の購入明細書の印字 機能は、メンテナンスモード「外部入力時の明細書印字有無」で選択可能です。



※50~500msの信号であれば外部パルスとして認識し、カードまたは紙幣の払い出しを行います。

・外部パルスを連続で入力する場合は、50ms以上の間隔を開けてください。



・外部パルスを連続で入力している際にカード、または紙幣切れが発生した場合、以降の外部パルスは受け付けません。



※入力回路は下図のようになります。



6-2 警報装置

扉こじあけが発生、および電源プラグが抜かれた場合、警報出力端子台側が下表のよう変化します。



定格負荷:DC24V 1A

※接続時には定格を超えないように注意してください。

7 モード

7-1 販売モード

- ・電源を ON にすると販売モードになり、動作を開始します。 待機状態で MODE スイッチを押すことでモードが切り替わります。
- ・15秒以上操作を行わなければ、待機状態へ戻ります。

1. 待機状態

販売可能な状態です。

表示:

2.トータルカウンタ1
 券種1の合計販売枚数を表示します。
 (5桁で表示し、リセットできません)
 表示: 「ロロロロロ」

表示:

3.期間カウンタ1

期間データ更新してからの、券種1のカード販売枚数を表示します。 (3桁で表示し、期間データ更新を行うとリセットされます)

表示:

4. トータルカウンタ 2(ドット表示があります) 券種 2 の合計販売枚数を表示します。 (5 桁で表示し、リセットできません)

表示: 🗖 $\eta \eta \eta$

5.期間カウンタ2(ドット表示があります) 期間データ更新してからの、券種2のカード販売枚数を表示します。 (3桁で表示し、期間データ更新を行うとリセットされます) 表示:

6. 売上明細書発行

売り上げの明細を印字します。SET スイッチを押すと印字されます。





7. 期間データ更新

・各期間カウンタをリセットし、伝票No.を1加算します。

・期間データ更新方法

SET スイッチを2秒間長押しで、出荷状態を解除します。

また、出荷状態解除後は印字内容の回数と各期間回数がリセットされます。



SET2 秒間長押し↓



8. エラー発生時

エラー発生中でも販売が継続出来る時(例:紙幣識別機故障の時はコード決済のみ機能します)は、 カード選択ボタンが点滅します。この時 UP スイッチを押すと発生しているエラーコードを表示し ます。エラーが複数ある場合は UP スイッチを押す毎に順に表示します。 7-2 メンテナンスモード

- ・販売モードの待機状態で、SET スイッチと UP スイッチを同時に3秒以上押すとメンテナンスモードに なり、紙幣識別機テストの表示から開始します。
- ・メンテナンスモードでは、MODE スイッチで項目を移動し、SET スイッチで項目内の設定に入ります。
- ・項目内の設定変更を行った際は、MODEスイッチを押すと設定内容が反映され、項目から抜け出します。

・メンテナンスモードから待機状態に戻すには、UPスイッチを3秒以上押してください。

7-2-1 紙幣識別機テスト

各紙幣を入金し、正常に認識されることを確認します。 入金された紙幣によって、表示の値が加算されます。



7-2-2 カード送り出しテスト

カード送り出し機が正常に動作することを確認します。



7-2-3 時計設定

年月日と時刻の設定をします。

※UP スイッチで設定値を変更し、SET スイッチで内部の項目移動をします。 ※初期値:【2023】年【1】月【1】日【0】時【0】分



※本機はコード決済可能な状態の時、ネットワーク回線から正確な時刻を取得して自動で時間補正を行 います。 7-2-4 券種1販売金額設定

券種1のカード販売金額を設定します。 ※UP スイッチで設定値を変更し、SET スイッチで内部の項目移動をします。 ※初期値:【1000】円 設定範囲:【1】~【29999】円



SET ↓



7-2-6 伝票No.設定

伝票Naの設定をします。期間データを更新するごとにカウントアップします。
 ※UP スイッチで設定値を変更し、SET スイッチで内部の項目移動をします。
 ※初期値:【1】 設定範囲:【1】~【999】
 表示:

SET ↓



7-2-7 機械No.設定

機械№の設定をします。

※UP スイッチで設定値を変更し、SET スイッチで内部の項目移動をします。※初期値:【001】 設定範囲:【001】~【999】



※トータル枚数は4桁、期間枚数は3桁が表示されます。※範囲:トータル枚数【0000】~【9999】枚 期間枚数【0】~【999】枚

上限範囲を超えると【0】に戻ります。



7-2-9 印刷ページ枚数設定 売上明細書の発行枚数設定をします。 ※初期値:【1】枚 設定範囲:【1】~【2】枚 表示:



7-2-10 販売停止モード設定

券種1または券種2のカードが売り切れになった場合、売り切れになっていない券種の販売を継続、または停止する設定をします。

※初期値:【0】(販売継続) 設定範囲:【0】(販売継続) 【1】(販売停止)



7-2-11 紙幣払出機の有無設定

紙幣払出機の有無を設定します。

※釣銭あり架台と設置していない場合に、YES(あり)の設定をすると、現金を受け付けなくなります。 ※初期値:【no】(釣銭なし)設定範囲:【no】(釣銭なし) 【YES】(釣銭あり)



7-2-12 紙幣払い出し枚数カウンタ

紙幣払出機から払い出された紙幣の枚数を表示します。

※この項目は紙幣払出機の有無設定で、YES(あり)にすると表示されます。 ※範囲:トータル枚数【0000】~【9999】枚 期間枚数【0】~【999】枚 表示: PRJ



7-2-13 券種1外部パルス、外部通信の払い出しカウンタ 券種1の外部パルス及び外部通信による、カード排出枚数を表示します。 ※範囲:トータル枚数【0000】~【9999】枚 期間枚数【0】~【999】枚 表示:



7-2-15 紙幣外部パルス、外部通信の払い出しカウンタ 紙幣払出機の外部パルス及び外部通信による、紙幣排出枚数を表示します。 ※この項目は紙幣払出機の有無設定で、【YES】(あり)にすると表示されます。 ※範囲:トータル枚数【0000】~【9999】枚 期間枚数【0】~【999】枚 表示:

7-2-16 コード決済販売リスト印字 コード決済により販売された決済情報を印字します。 ※記憶情報件数 正常販売:50件 販売失敗:10件

上限を超えた場合は、古い情報から削除されます。 ※【good】表示後2秒経過、【ng】表示後5秒経過で項目選択表示へ戻ります。 ※印刷内容:【1】(正常販売) 【2】(決済失敗)



7-2-17 音声レベル設定

音声ガイダンスのボリュームを設定します。 ※設定範囲:【00】(音量なし)~【15】 ※初期値:【10】



7-2-18 シリアル番号表示

内部機器のシリアル番号を表示します。

※機器の故障時などに使用しますので、通常では使用しません。



7-2-19 人感センサー設定

人感センサーの動作を設定します。

※初期値:【YES】(作動) 設定範囲:【YES】(作動) 【no】(停止)

人感センサーを作動した場合、本機の正面に利用者を検知すると、音声ガイダンスが流れます。



7-2-20 紙幣払い出しテスト

紙幣払い出し機が正常に動作することを確認します。 ※この項目は紙幣払出機の有無設定で、YES(あり)にすると表示されます。 **下図のように SET スイッチ**を押すことにより、1枚紙幣が払い出されます。





7-2-21 外部入力時の明細書印字設定

外部パルス入力、及び外部通信入力によりカードが送り出された時に、明細書印字機能を有効にするか、 無効にするかを切り替えます。

※初期値:【no】 設定範囲:【no】(無効)【YES】(有効)



7-2-22 印字用紙切れ時の動作設定

明細書印字用紙が切れた場合などプリンタが印字できない場合の販売を継続、または販売を停止する設 定をします。

※初期值:【YES】(販売継続) 設定範囲:【YES】(販売継続)【no】(販売停止)



7-2-23 ネットワーク接続の有無設定

ネットワーク接続をしないで、現金のみで販売するときに使用する機能です。

※初期値:【YES】(コード決済+現金) 設定範囲:【YES】(コード決済+現金)【no】(現金のみ)



※特殊動作設定時に使用する機能ですので、通常は設定を変更しないで運用をお願いします。

8 紙幣の回収

1. 紙幣識別機の扉を、手前に倒して開きます。



2. 収納された紙幣を回収します。その際にプレートを指で下げ、紙幣通路部に紙幣や異物が詰まっている 場合は取り除いてください。



3. 紙幣識別機の扉を、「パチン」と音がするまで確実に閉じます。



9 カードの補充

1.補充するカードを、カード送り出し機に入れます。



2. 付属のカード押さえ用ウエイトを、補充したカードの最上部に載せます。



3.エラー表示が解除されたことを確認してください。

10 ロール紙の補充

電源を ON の状態で作業を行ってください。

1. プリンターのカバーオープンレバーを矢印の方向に操作し ながら、前面カバーを開いてください。

1. 用紙をプリンター内部へ落とし込んでください。
 用紙の端を適当に引き出し、カバー上部の「合わせマーク」
 に用紙端を合わせながら前面カバーを閉じてください。自動で用紙がカットされます。

※用紙が真っ直ぐになっていることを確認してください。





【注意】

- ・新しい用紙を入れる前に古い用紙の巻き芯を取り除いてく ださい。
- ・用紙は巻きゆるみのないようにセットしてください。
- ・用紙の印字面は外側で、印字面が上向きになるようにセットしてください。
- ・用紙を斜めにセットした場合は前面カバーを開き、真っ直 ぐに修正してください。
- ・前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけな いでください。
- ・指や手を挟まないように注意してください。
- ・印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手など で触れないようにしてください。



- 11 紙幣の補充(釣銭あり架台の場合)
- ・紙幣の収納

紙幣を払い出すためのキャッシュボックスへ紙幣を収納してください。

キャッシュボックス内の紙幣が少なく(30 枚未満)なると、払い出し金額によっては空打ち動作が発生 し、誤動作や故障の原因となりますので、キャッシュボックス内の紙幣が少なく(30 枚未満)なる前に 紙幣を収納してください。

- ※重要:紙幣補充後は「コード決済取り消しスイッチ」と「SETスイッチ」を同時に長押しして、 5桁数値表示器に【good】と表示させてください。
- ※キャッシュボックスを取り外した時、雨水、輪ゴムやクリップなどの異物が内部に入らないように注意 してください。誤動作や故障の原因となります。



※キャッシュボックスに以下の紙幣を収納しないでください。誤動作や故障の原因となります。

- ・水濡れ、シワ、破れた紙幣
- ・折れ、カールなどのクセがある紙幣
- ・鉄粉などの金属片、油、紙くず、クリップ、 輪ゴム、テープなどの異物が付着した紙幣



※キャッシュボックスに収納する紙幣は以下の点に注意してください。誤動作や故障の原因となります。

- ・キャッシュボックスには1000円紙幣を収納してください。
- ・官封紙幣(ピン札)はよくほぐしてください。
- ・紙幣を収納する前にタテとヨコをそろえてください。
- ・紙幣あり状態にする為に40枚以上収納してください。
- ・紙幣のはみ出しや巻き込みをしないように収納してください。



1. ラッチを押しながら、キャッシュボックスを手前に引いて取り出します。



2. キャッシュボックスの下側にある錠前に鍵を差し込み、押しながら左に廻します。



3.紙幣収納部を開きます。

※錠前に鍵を差し込んだ状態で行ってください。鍵を抜いた状態では紙幣収納部が閉じられません。



4. スタックプレートを奥まで押してから上げると、スタックプレートがロックします。



5.キャッシュボックスに紙幣を収納します。

※キャッシュボックスに1000円紙幣以外を収納すると、違算、誤動作、故障の原因となります。



6.スタックプレートを下に押して戻し、紙幣がガイドの内側に収納されていることを確認してください。 ※スタックプレートで指を挟まないように注意してください。



7. 紙幣収納部を閉じます。



8.鍵を押しながら右に廻して引き抜きます。





9. キャッシュボックスの左右の凸部を本体部の左右2ヶ所の凹部に引っ掛けてから、「PUSH」の部分を "パチン"と音がするまで押して取り付けます。



紙幣補充後、「コード決済取り消しスイッチ」と「SETスイッチ」を同時に長押しして、 5桁数値表示器に【good】と表示されれば補充完了です。 ・リジェクト機構について

本釣銭あり架台は、紙幣払い出し時に紙幣の重なりを検知した場合に以下の箇所に紙幣を搬送します。



※1回の払い出しで4回以上の重なりを検出した場合、エラーとなり 紙幣払い出し機能を停止します。

12 紙幣識別機の清掃

・紙幣識別機は、紙幣、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると、紙幣の
 受入率低下、札詰まりなどの異常が発生し、性能が維持できなくなります。
 性能を長く維持するために、1~3 ケ月に1度定期的に清掃してください。

【注意】

- ・清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。確認をしない と異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- ・必ず電源が切断されていることを確認してください。
- ・識別シュート、リアシュート、フロントドアを開けた時、雨水や異物が入らないように注意してくだ さい。
- ・本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布や綿棒などで乾拭きしてください。
- ・識別センサーは発光部と受光部が対になっていますので、必ず両方清掃してください。
- ・乾拭きで汚れが取りにくい時は、柔らかい布や綿棒などに無水エタノールを含ませてください。
- ・搬送ベルトの清掃には、無水エタノールは絶対に使用せず、必ず柔らかい布や綿棒などで乾拭きして ください。
- ・酸性、アルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでくださ い。変形や変色、故障の原因になります。

1.シュートラッチを押し上げて、識別シュートを開きます。

この時、紙幣や異物が詰まっている場合は、取り除いてください。





2. 識別シュートを手で開きながら、紙幣通路部、識別センサー、磁気センサーを清掃します。



3. ベルトを回転させて、柔らかい布でベルトを乾拭きします。



4. 識別シュートを「パチン」と音がするまで閉じます。



5. ラッチを押し下げリアシュートを開きます。この時紙幣や異物が詰まっている場合は、取り除いてく ださい。



6.リアシュートの紙幣通路部を清掃します。



7.リアシュートを「パチン」と音がするまで閉じます。



13 カード送り出し機の清掃

・ゴミ・ホコリなどの除去

カード収納部に異物があると送り出しが悪くなることがあります。 このような場合は電源を OFF にし、以下の清掃をおこなってください。

【注意】

- ・清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。確認をしな いと異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- 1.カード送り出し部やカード収納部の中に、異物やゴミがある時は取り去ってください。

2.カード送り出し部やカード収納部の汚れがはげしい時は、柔らかい布で拭き取ってください。

カード送り出し部に、異物やゴミが付着している時は取り除いてください。
 ※この時、カード送り出し部にキズをつけたり広げたりしないように注意してください。



14 プリンターの清掃

・ゴミ・ホコリなどの除去

サーマルヘッドの発熱体部分に紙カスなどが付着して印字品質が悪くなることがあります。 また、プラテン、センサーに紙粉が付着することがあります。 このような場合は電源を OFF にし、以下の清掃をおこなってください。

1.サーマルヘッド

アルコール系溶剤(エタノール・IPA)を含ませ た綿棒で発熱体表面の汚れを拭き取ってくださ い。

プラテン
 乾いた布でプラテンを軽くこするようにして拭
 き、表面のゴミ・ホコリなどを除去してください。



3. マークセンサー/用紙センサーおよびその周辺

毛先の柔らかいブラシや綿棒でセンサーに付着したゴミ・ホコリなどを除去してください。

4.オートカッター

エアブローで付着したゴミ・ホコリなどを除去してください。(目安:10万回動作毎)

【注意】

- ・印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。
- ・サーマルヘッドの発熱体表面に素手や金属などで触れないでください。
- ・サーマルヘッドの清掃の際、静電気によるヘッド破損の危険性があるので十分注意してください。
- ・用紙によっては、異常に紙粉が出ることがあるのでメンテナンス時期は、用紙の確認をした上で決めて ください。
- ・完全に乾いた後で電源を ON にしてください。
- ・前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。

・残紙、ジャム紙の除去

残紙、ジャム紙がある場合は、以下に説明する手順で除去してください。

1. カバーオープンレバーを操作し、前面カバーを開いてくだ さい。



1. 用紙経路上の用紙を取り除いてください。
 用紙がプラテンに巻きついている場合はギア部を手で回しながら取り除いてください。



3.前面カバーを音がするまで確実に閉じてロックしてください。

【注意】

- ・印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。
- ・前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。
- ・指や手を挟み込まないように注意してください。
- ・引きちぎれないようにゆっくり取り除いてください。細片を残さないようにしてください。

- 15 紙幣払出機の清掃(釣銭あり架台の場合)
- ・紙幣払出機は、紙幣、ほこり、水濡れ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると、紙幣詰まりなどの異常が発生し、性能が維持できなくなります。
 性能を長く維持するために、1~3ヶ月に1度定期的に清掃してください。

【注意】

- ・清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。確認をしない と異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- ・必ず電源が切断されていることを確認してください。
- ・内部のギアや、キャッシュボックスと本体部を接続するコネクタには触れないでください。
- ・清掃は柔らかい布や綿棒などで乾拭きしてください。
- ・汚れがひどい場合は、無水エタノールを使用してください。
- ・ベルト、ゴムローラーには、無水エタノールを使用しないでください。
- ・光センサーは発光部と受光部が対になっていますので、必ず両方清掃してください。
- ・酸性、アルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでくださ い。変形や変色、故障の原因になります。

①紙幣通路部、紙幣収納部の清掃

1. ラッチを押しながら、キャッシュボックスを手前に引いて取り出します。



2.キャッシュボックスの下側にある錠前に鍵を差し込み、押しながら左に廻します。



3. 紙幣収納部を開き、紙幣を取ります。

※錠前に鍵を差し込んだ状態で行ってください。鍵を抜いた状態では紙幣収納部が閉じられません。



4.スタックプレートを奥まで押してキャッシュボックスの内部(グレー部)を清掃します。
 紙幣や異物が詰まっていた場合は取り除いてください。
 ※スタックプレートで指を挟まないように注意してください。



5. スタックプレートの通路部(グレー部)、光センサー2ヶ所を乾いた柔らかい布、または綿棒で清掃しま す。汚れがひどい場合は、無水エタノールを含ませて清掃してください。



6. 紙幣収納部の通路部(グレー部)光センサー2 ヶ所、ローラー4 ヶ所は指で廻しながら、乾いた柔らかい 布、または綿棒で清掃します。汚れがひどい場合は、無水エタノールを含ませて清掃してください。 ただし、ローラーには使用しないでください。



7.必要に応じて紙幣を収納してから紙幣収納部を閉じ、鍵を押しながら右に廻して引き抜きます。





8. キャッシュボックス出口通路(グレー部)、光センサー1か所、ローラー4ヶ所は、黒いギアを指で廻し ながら、乾いた柔らかい布、または綿棒で清掃します。汚れがひどい場合は、無水エタノールを含ませ て清掃してください。

ただし、ローラーには使用しないでください。



9.本体部のリアシュートを開きます。



10.リアシュート部の通路(グレー部)、光センサー4ヶ所、ローラー8ヶ所は指で廻しながら、乾いた柔ら かい布、または綿棒で清掃します。汚れがひどい場合は、無水エタノールを含ませて清掃してください。 ただし、ローラーには使用しないでください。紙幣や異物が詰まっていた場合は取り除いてください。



11. リアシュートを"カチッ"と音がするまで押して取り付けます。







12.左右のラッチを内側に押してシュートを開きます。





13.シュート部の通路(グレー部)、光センサー16 ヶ所、ローラー8 ヶ所とベルト 2 本は指で廻しながら、 乾いた柔らかい布、または綿棒で清掃します。汚れがひどい場合は、無水エタノールを含ませて清掃し てください。

ただし、ローラーとベルトには使用しないでください。 紙幣や異物が詰まっていた場合は取り除いてください。

※レバートレイワイドを破損しないよう注意して清掃してください。



14.シュートを"カチッ"と音がするまで押して取り付けます。





15. キャッシュボックスの左右の凸部を本体部の左右2ヶ所の凹部に引っ掛けてから、「PUSH」の部分を "パチン"と音がするまで押して取り付けます。



②リジェクト機構の清掃

1.左右のラッチを内側に押してリジェクトシュートを開きます。



リジェクトシュート部の通路(グレー部)、ローラー2ヶ所は指で廻しながら、乾いた柔らかい布、または綿棒で清掃します。汚れがひどい場合は、無水エタノールを含ませて清掃してください。
 ただし、ローラーとベルトには使用しないでください。
 紙幣や異物が詰まっていた場合は取り除いてください。


3.リジェクトシュートを"カチッ"と音がするまで押して取り付けます。



16 警報装置スイッチ用電池の交換

警報ブザーを使用する場合は、警報装置スイッチ用電池が必要です。 警報装置スイッチ用電池は、1年毎、または電池残量チェックスイッチを押して赤色 LED の発光が 暗く感じたら電池を交換してください。 チェックスイッチ 赤色 LED

電池の品名:マンガン乾電池(積層形) 電池の型式:006P 電池の電圧:9V 形

チェックスイッチ		ッチ 赤色 LED
0 <u>8.8.8.1</u> 222		

17 エラー表示

エラーコード	エラー名	エラー要因
E - D 1	設定エラー _{※1}	設定値の読み書きに失敗しました。 電源を OFF にし、しばらく待ってから再度 ON にしてく ださい。
E - 02	時計エラー	時間の読み込みに失敗しました。 メンテナンスモードで時計設定を行ってください。
E - 03	扉こじ開け _{*1 *6}	錠前が閉められた状態で前面扉が開いています。 前面扉を正しく閉じてから錠前を閉めてください。
E - 1 []	紙幣識別機 エラー _{※2}	通常動作を行えない状態です。 可動部を正常な位置にしてください。
E - 1 1	紙幣識別機 コネクタ抜け _{※2}	コネクタが抜けています。 コネクタを接続してください。
E - 1 2	紙幣識別機 紙幣満タン _{※2}	紙幣が満タンになっています。 紙幣を回収してください。
E - 20	券種1 カード送り出し機 異常 _{※4 ※5}	送り出しモータ-異常。 販売店までご連絡ください。
E-21	券種2 カード送り出し機 異常 _{※4 ※5}	送り出しモータ-異常。 販売店までご連絡ください。
E - 22	券種1 カード送り出し機 コネクタ抜け _{※4 ※5}	コネクタが抜けています。 電源を OFF にし、コネクタを接続して、電源を ON にし てください。
E-23	券種2 カード送り出し機 コネクタ抜け _{**4 **5}	コネクタが抜けています。 電源を OFF にし、コネクタを接続して、電源を ON にし てください。
E-24	券種1 カード詰まり _{※4 ※5}	カード送り出し途中でカードが詰まりました。 詰まったカードを取り除いてください。

エラーコード	エラー名	エラー要因
E - 25	券種 2 カード詰まり _{※4 ※5}	カード送り出し途中でカードが詰まりました。 詰まったカードを取り除いてください。
E - 26	券種 1 カード切れ _{※4 ※5}	送り出すカードがありません。 カードを補充してください。
E-27	券種 2 カード切れ _{※4 ※5}	送り出すカードがありません。 カードを補充してください。
E - 3 D	プリンター ヘッド温度異常 カッターエラー _{※1}	ヘッド温度異常を検知、もしくはカッターが正常動作 しませんでした。電源を OFF にし、再度電源を ON にし てください。復帰しない場合は販売店までご連絡くだ さい。
E - 3 I	プリンター ロール紙詰まり _{※1}	印字途中でロール紙が詰まりました。 詰まったロール紙を取り除いてください。
E-32	プリンターエラー _{※1}	通信コネクタの抜け、又はロール紙が詰まっています。 電源を OFF にし、問題を解消して電源を ON にしてくだ さい。
E-33	プリンター ロール紙ストッカー 開き _{※1}	ロール紙ストッカーが開いています。 ストッカーを閉めてください。
E-34	プリンター ロール紙切れ _{※1}	ロール紙がありません。 ロール紙を補充してください。
E-40	決済端末 応答エラー _{※1}	起動に失敗しました。 電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。
E-41	決済端末 外部通信エラー _{※3}	インターネットに接続できませんでした。 LAN ケーブルの接続やルーターの確認をしてください。
E-42	カメラ異常 _{※3}	コネクタが抜けているか、故障しています。 販売店までご連絡ください。
E - 5 0	紙幣払出機 エラー _{※2 ※7}	通常動作を行えない状態です。 可動部を正常な位置にしてください。

エラーコード	エラー名	エラー要因
E - 5 <i>1</i>	紙幣払出機 払い出し経路エラー ※2 ※7	紙幣が払い出し途中の排出経路で詰まりました。 詰まった紙幣を取り除いてください。
E-52	紙幣払出機 キャッシュボックス 抜け _{*2 *7}	キャッシュボックスが抜けています。 キャッシュボックスを正常な位置にしてください。
E-53	紙幣払出機 コネクタ抜け _{※2 ※7}	コネクタが抜けているか、内部の通信に異常が起きて います。電源を OFF にし、コネクタ接続を確認して、 電源を ON にしてください。
E-54	紙幣払出機 紙幣詰まり、取り忘れ ※2 ※7	紙幣払い出し途中で紙幣が詰まりました。または紙幣 を取り忘れています。 紙幣を取り除いてください。
E - 5 5	紙幣払出機 払い出し紙幣切れ _{※2 ※7}	払い出す紙幣が不足しています。 紙幣を補充してください。
E - 5 6	紙幣払出機 キャッシュボックス内 紙幣詰まり _{※2 ※7}	キャッシュボックス内の紙幣が詰まりました。 詰まった紙幣を取り除いてください。

※上記対処を行っても復旧しない場合は、販売店までご連絡ください。

※エラーが二つ以上発生している場合は、一番若い数字のエラーを表示します。この時※2、3のエラー 発生時はエラー表示されず、カード選択ボタンが点滅しています。エラー表示の確認は待機状態時に UP スイッチを押して確認してください。

- ※1 エラー発生時は販売動作を停止します。
- ※2 エラー発生時でもコード決済機能は動作し、販売継続します。
- ※3 エラー発生時でも現金決済機能は動作し、販売継続します。
- ※4 券種 1、2 の片方にエラーが発生している場合、エラーが発生している方のカード選択ボタンは消 灯します。エラー発生していない方のカード選択ボタンは点灯します。
- ※5 券種1、2のそれぞれに一つ以上エラーが発生している場合は、販売動作を停止します。
- ※6 警報装置スイッチ用電池を取り付け、警報装置スイッチが上側の状態で表示されます。
- ※7 紙幣払出機のエラーが発生し、エラー要因を取り除いたあとは、コード決済取り消しスイッチと SET スイッチを同時に長押しして【good】と表示させてください。エラー表示が解除されます。

18 製品仕様

項目	内容
販売金額	1円~29999円(1円単位)
	1000、2000、5000、10000 円紙幣
社内公理	※2004 年発行の 1000、5000、10000 円紙幣に対応
入小心亚作	※2000 年発行の 2000 円紙幣に対応
	※2024 年発行の 1000、5000、10000 円新紙幣に対応
<u> </u>	1000 円紙幣: 480-120 枚(官封紙幣)
	※流通紙幣の場合、収納枚数が減少する事があります。
紙幣挿入方向	長手 4 方向
品種数	2 品種
	JIS-II型 PET カード
昭吉カード	厚さ:0.26±0.02mm または 0.22±0.02mm
販売リート	※0.22mm のカードを使用する場合は、カード送り出し機の調整が必要ですの
	で、事前にご相談ください。
	厚さ 0.26mm:約 500 枚
	厚さ 0.22mm:約 600 枚
□	感熱ロール紙
	幅 58mm 最大径 \$ 83mm
プリンター	約 600 枚
印字枚数	※10cm 印字にて
プロンター	約 100km
	※寿命数値は参考値で製品の保証を意味するものではありません。
	保証につきましては、保証規定をご参照ください。
プロンター	約 100 万回
フリフラ	※寿命数値は参考値で製品の保証を意味するものではありません。
	保証につきましては、保証規定をご参照ください。
紙幣払出対応金種	1000 円紙幣のみ
紙嵌北 中 亚纳林粉	約 500 枚※流通紙幣の場合、収納枚数が減少する事があります。
	30枚±10以下の時、紙幣無しと認識します。
	1 度の払い出しで最大 20 枚
紙幣払出枚数	※20枚を超える紙幣を払い出しした場合、払い出された紙幣を取ると残りの紙
	幣が払い出されます。
	5 桁数値表示器:緑色 7 セグメント LED
素云	コード決済利用可ランプ:青色 LED
1X/J	現金利用可ランプ:青色 LED
	券種1スイッチ、券種2スイッチ、明細書発行スイッチ:照光式ボタン
警報ブザー	AC100V コンセント引き抜き時、および前面扉こじ開け時

項目	内容
敬却壮平	DC 出力 C 接点
言和表直	定格負荷 DC24V 1A
	①券種1、2の販売枚数:トータル4桁リセットなし、期間3桁リセットあり
	②紙幣入金枚数:トータル4桁リセットなし、期間3桁リセットあり
	③紙幣払出枚数:トータル4桁リセットなし、期間3桁リセットあり
カウンタ管理	④券種1、2の外部パルス、外部通信によるカード送り出し枚数:
	トータル4桁リセットなし、期間3桁リセットあり
	⑤紙幣払出の外部パルス、外部通信による紙幣払い出し枚数:
	トータル4桁リセットなし、期間3桁リセットあり
	1 パルスにつきカード、または紙幣の払い出し A 接点入力、または B 接点入力
	入力幅:50~500ms
外部パルス	入力1:券種1カード送り出し機
	入力2:券種2カード送り出し機
	入力3:紙幣払出機 ※釣銭あり架台のみ
	ネットワーク接続していない場合:月差 60 秒以内
時計有度	ネットワーク接続している場合:ネットワーク環境依存
传录伊莱	大容量コンデンサーによる時計値記憶
行电休祉	停電後1週間(フル充電状態にて)
体田連接	屋内専用 温度 5~45℃
() () () () () () () () () () () () () (湿度 30~90%(結露なき事)
設置方法	自立式(アンカーボルト固定)
	本 体:250mm(幅)×640mm(高さ)×220mm(奥行き)
	釣銭なし架台:246mm(幅)×860mm(高さ)×188mm(奥行き)
外形引法	釣銭あり架台:246mm(幅)×860mm(高さ)×300mm(奥行き)
	※突起部は含みません
	本体:約21kg
重量	釣銭なし架台:約 11kg
	釣銭あり架台:約 22kg
電源	AC100V 50/60Hz
電源変動許容範囲	AC100V±10V
消費電力	
絶縁抵抗	DC500V、50MΩ以上
耐電圧	AC1000V/1分間(充電部-非充電部)
静電気耐力	8KV 以上(IEC 61000-4-2 準拠)
	モード ノーマルモード、コモンモード
耐ノイズ	パルス幅 1μSec パルス高 ±1200V
	位相 0~360° 3分間重畳し誤動作なき事

19 オープンソースソフトウェアについて

本製品のアプリケーションには、フリーソフトウェア財団、オープンソースソフトウェアのプログラムが 含まれています。

本製品のプログラムに含まれているライセンス情報については、弊社ホームページをご覧ください。 https://www.toadenshi.co.jp/product/card_vend_009_license.html

尚、インターネット接続環境はお客様ご自身でご用意いただく必要があります。 Web サイトの閲覧中およびダウンロード中のインターネット接続、回線使用料等はお客様のご負担になり ます。

20 インターネット接続とコード決済に関するトラブル

本製品のインターネット接続とコード決済に関するトラブルについては、 別冊の【コード決済設定ガイド】を参照してください。

21 よくあるお問い合わせ

本機を使用していて、「使い方がわからないとき」や「困ったとき」は下記に記載している内容をご確認 ください。

21-1	本機の動作で困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
待機状態でカード選択ボタン が点滅している	ー部の動作に影響がある エラーが発生している	【UP スイッチ】を押すとエラーコードが表示 されますので、エラー内容を確認してくださ い。
1000円札のみで使用したいが、 紙幣を入れる下の表示が高額 紙幣対応になっている	高額紙幣にも対応してい るため	付属のシールで、【¥1000】シールがあります ので、上から貼り付けて対応お願いします。
現金のみで運用したい	設定の確認	ネットワーク接続の有無設定を【no】に設定 してください。
明細書発行スイッチに【売切】	プリンターのエラーが発	プリンターのエラーを解除すると【売切】ラ
ランプが点灯している	生している	ンプは消灯します。

21-2 カード送り出し機で困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
カードを補充してもエラーが	カードが傾いている	カードを正常な位置へ戻し、カード押さえ用
		ウエイトを使用してください。
解除されない	異物がある	異物を取り除き、清掃を行ってください。
片方のカードが無くなっても	設定の確認	販売停止モード設定を【STPO】に設定してく
販売を継続したい		ださい。

21-3 プリンターで困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
ロール紙を補充してもエラー	ロール紙が傾いている	ロール紙を再度、補充しなおしてください。
が解除されない		
ロール紙に印字されない	ロール紙の向きが反対	ロール紙を正常な方向へ、なおしてください。
印字にムラ、かすれがある	サーマルヘッドの汚れ	サーマルヘッドを清掃してください。
ロール紙が排出されない	プラテンの汚れ	プラテンを清掃してください。
ロール紙が切れても販売を継	設定の確認	印字用紙切れ時の動作設定を【YES】に設定し
続したい		てください。

21-4 紙幣識別機で困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
紙幣を入れても戻ってきてし	紙幣の汚れ、または紙幣識	紙幣識別機のベルト清掃を行ってください。
まう	別機のベルト汚れ	
	どちらかの販売金額を	販売金額設定にて、10000 円以上の金額設定
	10000円以上に設定	を行ってください。(1000円単位)
2000円、5000円、10000円の高	お釣りの出ない釣銭なし	釣銭あり架台を設置すると、2000 円以上の高
額紙幣を取りこまない 	架台を設置している	額紙幣に対応できます。
	お釣りの紙幣が不足して	40 枚以内になるとエラーになるので、十分な
	いる	枚数を補充してください。

※お釣りの出ない釣銭なし架台を設置している場合、入金残金額が 10000 円未満の場合は 2000 円、5000 円、10000 円の高額紙幣は取り込みません。

21-5 現金とコード決済で困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
現金とコード決済が併用でき	併用できない仕様です	現金、またはコード決済のどちらかでお支払
ない		いをお願いします。
	販売金額設定で 100 円〜1	販売金額設定で、100円~1円単位まで含む場
現金沢済かでさない	田単位が設定している	谷はお釣りか出ませんので、コード決済のみ
		使用できます。
コードをカメラにかざしても	カメラからコード部分が	カメラよりコードを 5~10cm 離してかざして
読み込まない	近い、または遠い	ください
コード決済ができない	ネットワークの状態確認	ネットワーク、LAN ケーブルに問題が無いか
		確認してください。
	またの生きがある	ネットワーク接続の有無設定を【YES】に設定
	改たり1人悠唯認	してください。

21-6 紙幣払出機で困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
紙幣払出機が動かない	紙幣払出機の設定確認	紙幣払出機の有無設定で【YES】に設定してく
		ださい。
	AC アダプタケーブルの	AC アダプタの電源ケーブルが抜けていないか
	確認	確認してください。
エラー項目が解除されない	エラー項目が出た場合の 解除スイッチを押す	【コード決済取り消しスイッチ】と
		【SET スイッチ】を同時に長押しするとエラ
		ーは解除されます。

21-7 外部パルス入力で困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
	配線の確認	端子台に通信線が差し込まれているか確認し
外部パルス入力信号を送信し		てください。
ても、払い出されない		A と C に接続、または B と C に接続されてい
		るか確認してください。

21-8 警報ブザーで困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
警報ブザーが鳴らない	警報スイッチの確認	警報スイッチを ON にしてください。
	電池の確認	電池の残量を確認し、必要があれば交換して
		ください。

21-9 人感センサーで困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
	設定の確認	人感センサー設定を【YES】にしてください。
人感センサーが作動しない	レンズの汚れ	人感センサーの汚れを清掃してください。
または人がいないのに動作する	直射日光や車のライト	人感センサーの正面に当たらないように設置
		してください。

21-10 音声で困ったとき

内容	ここの部分を確認	対処方法
音声が小さい、または大きい	設定の確認	音声レベル設定を確認してください。
		【0】~【15】まで設定できます。
	スピーカーのボリューム コントロールの確認	架台内部のスピーカーボリュームコントロー
		ルを確認してください。右に回すとボリュー
		ムが上がります。

※上記の対処方法で解決できない場合は、販売店までご連絡ください。

22 保証規定

当社製品をご注文いただく際、見積書、契約書、仕様書などに特記事項のない場合には、 次の保証内容、免責事項、適合用途の条件などを適用いたします。下記内容をご確認いただき、ご承認の うえご注文をお願い致します。

1)保証内容

- 保証期間

当社製品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年といたします。

-保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により当社製品に故障を生じた場合は、代替品の提供、または故障品の 修理対応を、当社社内において無償で実施いたします。

ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

a) 取扱説明書または仕様書などに記載されている以外の条件・環境・取り扱い・使用方法による場合

- b)当社製品以外の原因の場合
- c)当社以外による改造または修理による場合
- d)当社製品本来の使い方以外の使用による場合
- e)その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合 なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損 害は保証の対象から除かれるものとします。

2)責任の制限

当社製品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。

プログラミング可能な当社製品については当社以外の者が行ったプログラム、またはそれにより生じた結果について当社は責任を負いません。

3)サービスの範囲

当社製品の価格には、技術者派遣などのサービス費用は含まれておりません。 お客様のご要望がございましたら、当社営業担当者までご相談ください。

4)適用範囲

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。 日本国外での取引、および使用に関しては、当社営業担当者までご相談ください。

以上